

令和5年度 大和川中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2-1 「中学生チャレンジテスト」の調査の目的

- (1) 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- (2) 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- (3) 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- (4) 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

2-2 「大阪市版チャレンジテストplus」の調査の目的

- (1) 生徒及び保護者が、学習理解度及び学習状況等を知り、目標をもって主体的に学習に取り組めるようになる。
- (2) 学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。
- (3) 学びの連続性を確立する観点から、客観的・経年的なデータを把握、分析し、効果的な指導方法や課題を「見える化」し、その改善に役立てる。

3 「大阪市英語力調査（GTEC）」の調査の目的

- (1) グローバル社会において活躍し貢献できる人材の育成をめざし、生徒の英語力の充実・向上を図るために、本市教育振興基本計画に基づき、生徒に求められる英語力や学習の習熟過程等を把握・検証する。
- (2) 生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の充実や改善、工夫に役立てる。

4 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査の目的

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

令和5年度 大和川中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

1 全国学力・学習状況調査

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			国語	数学	英語	国語	数学	英語
3 年	学校	77	63	38	35	6.1	18.0	8.8
	大阪市	—	67	49	44	5.2	11.0	6.6
4月18日	全国	—	69.8	51.0	45.6	4.6	9.6	5.7

2 中学生チャレンジテスト

学年		生徒数 (人)	平均点(点)					平均無解答率(%)				
			国語	社会※	数学	理科※	英語	国語	社会※	数学	理科※	英語
3 年	学校	65	59.0	49.4	43.3	40.6	51.9	10.3	3.1	11.2	9.0	6.5
	大阪市	—	62.3	54.2	51.9	47.8	54.3	9.9	2.9	10.6	8.0	6.2
9月5日	大阪府	—	62.1	54.7	52.2	47.6	54.2	9.1	3.1	12.8	12.1	7.8
2 年	学校	81	65.6	44.6	46.9	35.1	51.4	7.7	4.8	11.9	6.8	5.2
	大阪市	—	66.7	54.5	52.2	39.8	57.2	8.2	3.2	12.0	11.1	8.5
1月10日	大阪府	—	66.8	54.2	52.2	40.3	57.1	8.3	3.5	12.0	11.8	8.9
1 年	学校	81	57.3	48.0	49.7	56.6	58.9	7.2	4.9	7.8	0.9	3.4
	大阪市	—	60.6	56.0	54.4	62.6	64.1	8.7	5.2	9.1	1.7	4.3
1月10日	大阪府	—	60.8	—	54.7	—	64.1	9.6	—	10.3	—	4.9

※ 1年生の社会・理科については、「大阪市版チャレンジテストplus」として実施

※ 1年生の理科は化学的領域を選択

※ 2年生の社会はA問題を選択 2年生の理科はB問題を選択

※ 3年生の理科はC問題を選択

3 大阪市英語力調査 (GTEC)

学年		生徒数 (人)	読むこと 【リーディング】 (スコア)	聞くこと 【リスニング】 (スコア)	書くこと 【ライティング】 (スコア)	話すこと 【スピーキング】 (スコア)
3 年	学校	72	95.7	102.1	127.1	91.5
10月25日	大阪市	—	101.3	107.7	137.9	102.2

4 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

学年	生徒数 (人)	握力 (kg)	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン (回)	持久走 男子1500m 女子1000m (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力 合計点 (点)
			(数)	(cm)	(点)						
2 年 男 子	学校	33.46	29.81	47.71	52.50	88.39	—	7.86	200.71	20.90	45.68
	大阪市	28.62	26.21	42.04	51.65	79.05	417.51	8.05	194.78	19.88	40.79
	全 国	29.02	25.82	44.16	51.22	78.07	409.02	8.01	197.02	20.40	41.32
2 年 女 子	学校	25.79	25.81	41.67	49.65	64.88	—	8.80	166.31	14.02	52.12
	大阪市	23.11	22.12	44.78	46.25	52.11	313.19	9.03	165.29	12.10	46.99
	全 国	23.15	21.62	46.27	45.65	50.70	306.26	8.95	166.34	12.43	47.22

令和5年度 大和川中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査

<国語>

全国や大阪府と本校を比べると、全体の平均が府より5ポイント、全国より6.8ポイント低かった。

思考力判断力の書くことおよび問題形式の記述式が約10ポイント低かった。このことから本校の課題は考えて書くことであり、今後の対策が必要だと考える。

<数学>

全国の正答率と比べると、12ポイント低かった。学習指導要領の主な4つの領域の中では「データの活用」の分野の正答率が特に下がっている。

その中でも、累積度数を求める計算は全国平均よりも上回っていたが、四分位範囲を求める手順及び、データから得られる図を読み取り、説明するのが苦手な生徒が多い。計算力も大事だが、説明力、理解力を身につけられるよう指導していきたい。また、特に第2四分位数の低さが顕著があるので、正答率アップには中間下層の学力向上が必要であると考える。

<英語>

全国の正答率よりも10ポイントも低かった。「聞くこと」の領域において正答率が全国よりも大幅に下がっている。

また、記述式の解答は本校でも全国的にも正答率が低いが、本校の場合選択式の正答率にも低さがみられる。

基礎的な英語の読み取る力がまだまだ足りていない。中間層の学力の向上が正答率のアップにつながる。

○中学生チャレンジテスト(3年生)

<国語>

平均点は大阪府と比較して-3.1点であった。中央値は-4点であった。

漢字や文法などの知識問題が平均より劣っており、今後の授業で習熟度に合わせた方法で学び直しの機会を作り、学力の向上につなげていきたい。

<社会>

平均点は大阪府と比較して-5.3点であり、中央値は-9ポイントであった。

中でも思考・判断・表現の観点問題の得点率が低いため、授業の中でも思考力を使う場面を増やし、力をつけさせたい。

<数学>

平均点は大阪府と比較して、-8.9点であった。昨年度の2年生と比較すると、ヒストグラムの形状が左右で分かれているものがなくなり、平均値あたりをとる生徒が増えた。平均値も少しではあるが大阪府平均に近づいた。単元別にみると、データの活用の部分が全体的に低く、読み取る力が必要である問題に対して正答率が低い傾向にある。3年生後期には、データを扱う単元が出てくるので、そこでしっかりと読み取る力をつけさせたい。

<理科>

平均点は大阪府と比較して-7点であった。中央値は-9ポイントであった。

基礎的事項であっても、失点している問題が多いため、インプットやアウトプットの機会を増やし、知識の定着を図ることが課題である。

<英語>

平均点は大阪府と比較して-2.3点であった。

基礎問題では、8, 9割が正解し知識の定着が少しきていている。読解や資料の読み取りに関しても大阪府の平均を上回る正答率が見られる。一方で記述式の問題では3割近くの無回答が見られるなど表現力を問う問題の正答率が低い。全国学力調査やGTECにおいてもスピーキングの力がまだまだ低い傾向があり、small talkや会話のやり取りを増やすことと、協働学習を通じてお互いの理解を深める学習が必要である。

○大阪市英語力調査(GTEC)

「聞くこと」「書くこと」は大阪市と比較して上回ったが、「読むこと」と特に「話すこと」は、大阪市平均を大きく下回った。

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査

全種目において、大阪市および大阪府平均を上回り、特にシャトルランについては毎年+10ポイント以上の上回りを継続している。

○中学生チャレンジテスト(2年生)

<国語>

習熟度別授業や夏休みの補習などで書写、漢字、文法、古文について力を入れて取り組んだことによって、その分野については大阪府平均を上回った。文脈を読み取る問題や記述式の問題に弱点が見られたので次年度に向けてしっかりと対策したい。3年生のチャレンジテストでは今年度より向上を期待する。

<社会>

市平均との差が6ポイントだったが、内訳を見ると記述式の問題で大きくポイントを落としていることが明らかとなった。選択問題などでは大きな差異があるわけではないため、「書くこと」単語・文章ともに3年次より重点的に取り組ませていきたい。

<数学>

大阪府と比較して、平均値が-5.3点、中央値が-7点であった。1年次は平均値で-6.4点、中央値で-12点という結果だったことを踏まえると、この結果は一年間の取り組みの成果と言える。特に中央値の上昇が顕著であるが、これは最頻値が、昨年度の32.5点に対して今年度は62.5点だったことに起因すると考えられる。中、下位層は伸びつつあると考えられるが、上位層の薄さは今年度も改善されておらず、今後の課題である。また、どの領域についても基礎的事項については正答率が府平均を超える問題もあるが、難易度が上がると府平均との差が10~20%ある問題もある。今後も基礎を確実に固めつつ、中、上位層の生徒を中心に難易度の高い問題についても対応できるような力をつけさせたい。

<理科>

大阪府と比較して、大きく得点の差がみられるのは、計算をともなう圧力の問題で-9.2点、グラフの読み取りをともなう化学変化の定量変化についての問題で-13.2点である。この傾向は一部の上位得点層を除き全体に見られる。これは計算をともなう問題の演習時間の不足によるものが大きいと考えられる。より多くの時間を問題演習にあてていくことで改善していくことが今後の課題である。またどの領域についても基礎的な語句についての定着が不足しており継続的に知識を定着手出来るように、宿題など課題での取り組みを増やしていくことも必要と考える。

<英語>

大阪府平均より、-5.7点だった。1年次は、-7.1点だったため、昨年度よりマイナスの値は小さくなつたが、まだまだ大阪府平均には程遠い。とりわけ、「書くこと」は-1, 8点、「知識・技能」は-0.9点、と昨年度より下回っている。これらの問題では、無回答率も高くなっている。生徒の中で苦手意識が先立つているようにも考えられる。他方で、「思考・判断・表現」は、長文読解の問題にもかかわらず、昨年度よりも+2.3点上回っており、無回答率も0%になっている。これらの結果から、単語や基礎的な文法事項の定着の徹底を継続的に行っていく必要があると考えられる。

令和5年度 大和川中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

○中学生チャレンジテスト(1年生)

<国語>

市平均との差は3.5ポイントであった。習熟度別授業で文法や漢字など、言葉の知識技能の分野を重点的に学習させることができたことによって、その分野は府の平均に比べても差がなかった。どの項目も府平均を上回ることはできなかったが、近いところまで来ることができている。2年次では課題である「読む」ことに注力し、授業を展開していく。

<社会>

市平均との差が8ポイントだったが、内訳を見ると記述式の問題で大きくポイントを落としていることが明らかとなった。選択問題などでは大きな差異があるわけではないため、「書く」こと単語・文章ともに2年次より取り組ませていきたい。

<数学>

大阪府と比較して、平均値と中央値がともに-5点であった。設問別にみると、関数の領域が基本的な問題から正答率が著しく低く、苦手としていると考えられる。しかし、領域別にみると、数と式の領域も平均が低い。すべての領域の土台となる部分なので、下位層と中位層はなんとなく計算せず、間違えずに計算できるようにしていく必要がある。90点台をとれる上位層がいなかったことも課題であるので、難易度の高い問題にも取り組み力をつけていく必要がある。

<理科>

平均点は大阪府と比較して-5.6点であった。50%台の正答率が不平均に比べ高く、60%台の正答率が府平均に比べ低いので、この中間層の学力を上げることで府平均に近づくことができるを考える。また、知識・技能の観点より、思考・判断の観点の方が府平均と比べ低くなっているので、思考を伴うインプットやアウトプットの方法を考え、問題解決能力を身につけさせることが重要である。

<英語>

大阪府との平均点の差は、-5.2点であった。問題形式平均点の観点からみると、一見容易に見える、選択式の問題で大きくポイントを落としていることがわかった。問い合わせ読み、判断するということが苦手であると考えられる。普段から、状況設定や、場面設定を多くしたやり取りを行っていきたい。反対に、難易度があがると考えられる記述式の問題は、府平均と比較して、-0.2点であることがわかった。そのため、2年次からも文法練習、自己表現等で書くことを取り組ませたい。また、結果概況から見とれる、大阪府のグラフがなだらかに上がっていっているものに対して、本校のグラフは、45~49点の生徒が突出しており、90~94点の生徒群が最低人数であることから、2年次以降、中間層の学力をあげていくことが重要であると考える。

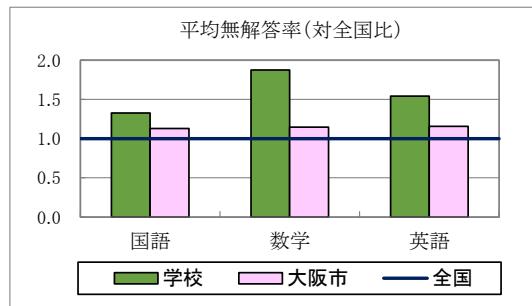
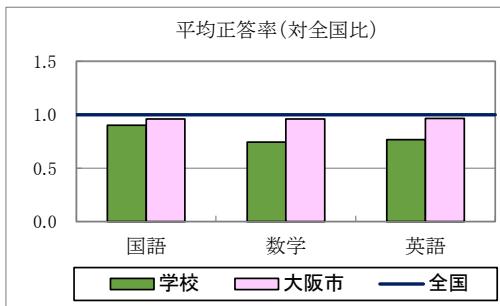
**令和5年度 大和川中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	英語
学校	63	38	35
大阪市	67	49	44
全国	69.8	51.0	45.6

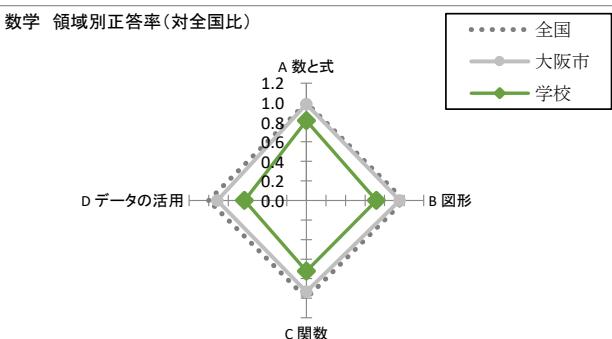
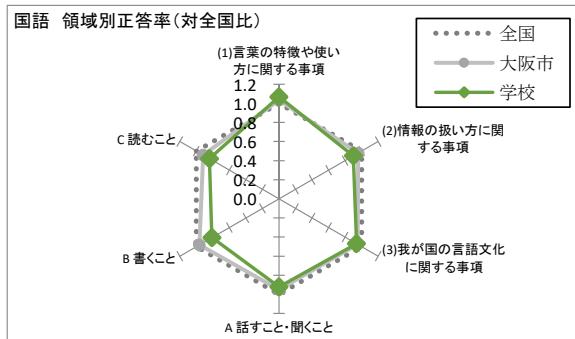
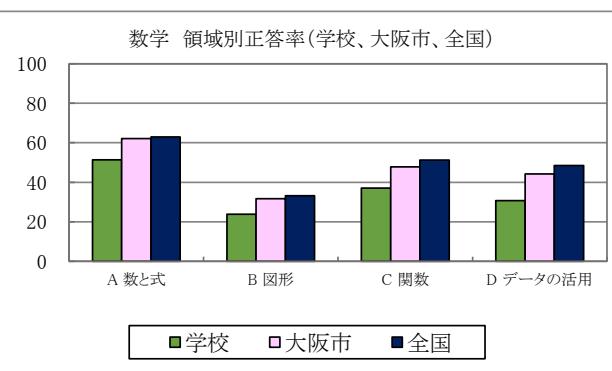
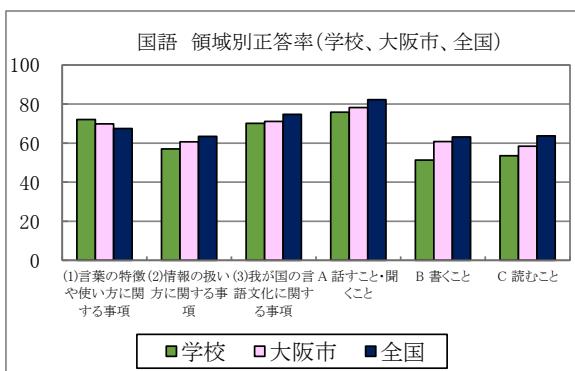
平均無解答率(%)		
国語	数学	英語
6.1	18.0	8.8
5.2	11.0	6.6
4.6	9.6	5.7



【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	2	72.1	69.8	67.5
(2)情報の扱い方に関する事項	2	57.1	60.7	63.4
(3)我が国の言語文化に関する事項	3	70.1	71.1	74.7
A 話すこと・聞くこと	3	75.8	78.2	82.2
B 書くこと	2	51.3	60.8	63.2
C 読むこと	4	53.6	58.5	63.7

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	51.4	62.1	63.0
B 図形	3	23.8	31.7	33.2
C 関数	4	37.0	47.8	51.2
D データの活用	3	30.7	44.2	48.5

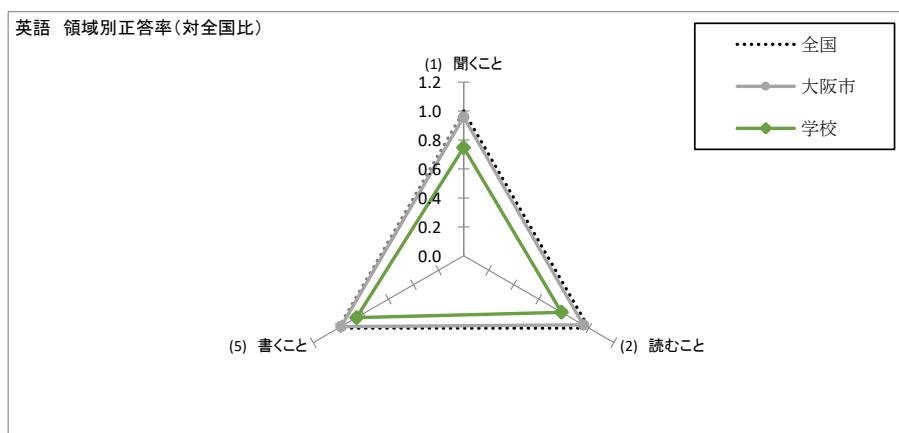
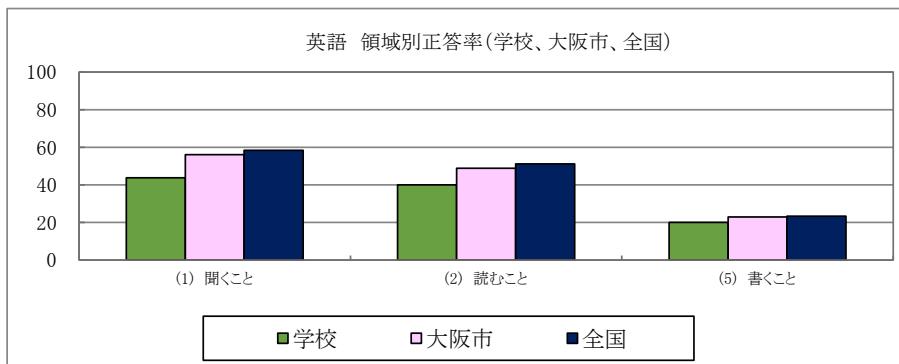


**令和5年度 大和川中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【英 語】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1) 聞くこと	6	43.7	56.0	58.4
(2) 読むこと	6	40.0	48.9	51.2
(3) 話すこと[やり取り]	0			
(4) 話すこと[発表]	0			
(5) 書くこと	5	20.0	22.9	23.4



**令和5年度 大和川中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

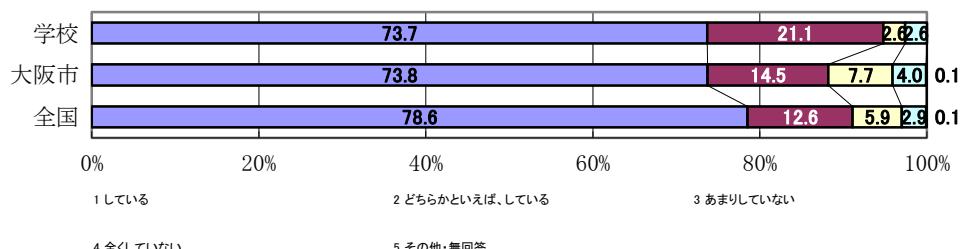
生徒質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

質問番号
質問事項

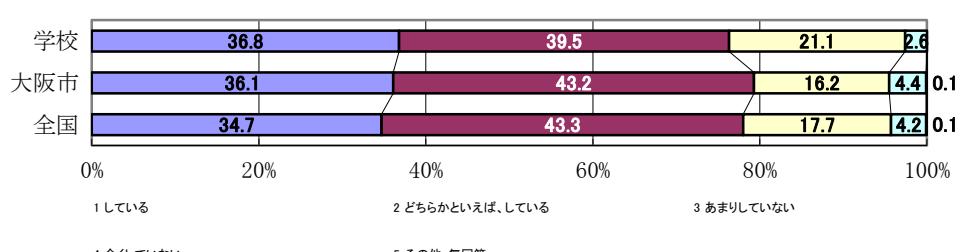
1

朝食を毎日食べている



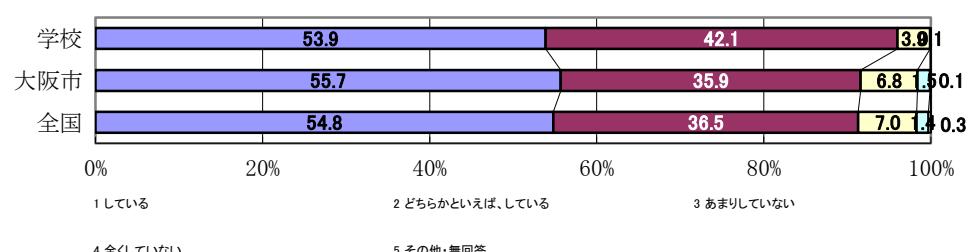
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ている



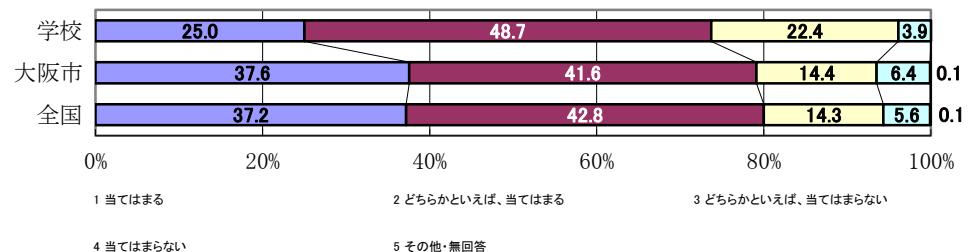
3

毎日、同じくらいの時刻に起きている



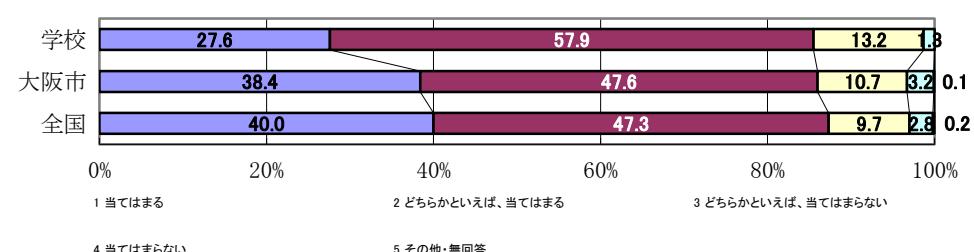
4

自分には、よいところがあると思う



5

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う



令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・生徒質問紙【大阪市・全国】)

番号	生徒質問紙・質問内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		上段 大阪市									
		下段 全国									
1	朝食を毎日食べている	73.8	14.5	7.7	4.0	0.1					
		78.6	12.6	5.9	2.9	0.1					
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	36.1	43.2	16.2	4.4	0.1					
		34.7	43.3	17.7	4.2	0.1					
3	毎日、同じくらいの時刻に起きている	55.7	35.9	6.8	1.5	0.1					
		54.8	36.5	7.0	1.4	0.3					
4	自分には、よいところがあると思う	37.6	41.6	14.4	6.4	0.1					
		37.2	42.8	14.3	5.6	0.1					
5	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	38.4	47.6	10.7	3.2	0.1					
		40.0	47.3	9.7	2.8	0.2					
6	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う	41.7	46.8	9.3	2.0	0.2					
		43.7	45.2	8.9	1.8	0.4					
7	将来の夢や目標をもっている	38.9	24.7	20.6	15.5	0.3					
		39.4	26.9	19.8	13.2	0.6					
8	人が困っているときは、進んで助けている	37.8	49.5	10.6	1.7	0.3					
		38.4	49.7	9.7	1.5	0.6					
9	いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思う	80.5	14.4	3.3	1.5	0.3					
		80.3	15.2	2.8	1.1	0.7					
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	31.5	35.5	21.5	11.3	0.2					
		31.2	35.2	22.1	10.7	0.7					
11	人の役に立つ人間になりたいと思う	72.8	22.1	3.4	1.4	0.2					
		71.7	22.9	3.3	1.3	0.8					
12	学校に行くのは楽しいと思う	38.5	38.8	14.6	7.8	0.3					
		43.3	38.5	12.1	5.4	0.8					
13	自分と違う意見について考えるのは楽しい	29.8	43.9	20.2	5.7	0.3					
		32.2	45.4	17.7	3.9	0.9					
14	友達関係に満足している	54.8	33.0	8.6	3.1	0.5					
		55.3	33.4	7.9	2.4	0.9					
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	39.2	45.4	13.3	1.5	0.5					
		40.9	45.9	10.9	1.3	1.1					
16	家で自分で計画を立てて勉強していますか(学校の授業の予習や復習を含みます)	12.7	34.7	34.7	17.9	0.1					
		15.3	39.7	31.9	12.9	0.1					
17	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)	12.8	24.6	27.4	14.4	10.6	10.1	0.1			
		10.3	23.4	32.1	18.0	9.9	6.0	0.2			
18	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます)	6.4	9.2	14.1	19.0	26.0	25.1	0.3			
		6.8	11.5	21.7	25.3	21.7	12.5	0.4			

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・生徒質問紙【大阪市・全国】)

番号	生徒質問紙・質問内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		上段 大阪市									
		下段 全国									
19	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか(インターネットを通じて教わっている場合も含みます)	32.0	23.5	10.9	28.3	5.0	0.2				
		39.3	20.4	9.5	25.6	4.5	0.6				
20	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含みます教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます)	4.6	6.7	12.2	16.1	11.7	48.4	0.3			
		5.4	8.4	14.6	21.0	13.2	36.8	0.6			
21	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館(それぞれ電子図書館を含む)にどれくらい行きますか	1.2	3.3	6.8	17.8	70.6	0.3				
		1.6	5.4	11.5	21.0	59.8	0.7				
22	あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか(一般的雑誌、新聞、教科書は除きます)	19.8	19.5	30.6	15.4	10.9	3.5	0.3			
		15.2	20.1	31.2	17.1	11.8	3.8	1.0			
23	新聞を読んでいますか	1.8	3.7	6.8	87.4	0.3					
		2.5	5.6	11.2	79.4	1.3					
24	読書は好きですか	31.3	28.8	20.8	18.8	0.3					
		35.2	30.8	19.1	13.7	1.3					
25	学校の部活動に参加していますか	51.3	24.0	0.9	23.4	0.4					
		61.4	20.4	0.8	16.0	1.3					
26	普段(月曜日から金曜日)、平均して何日学校の部活動に参加していますか	28.0	24.0	9.9	7.0	4.5	26.1	0.5			
		23.7	35.4	13.5	5.8	2.7	17.5	1.4			
27	学校の部活動で、普段(月曜日から金曜日)活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか	7.9	38.5	25.7	2.9	0.7	23.8	0.5			
		6.5	36.2	34.5	4.3	0.6	16.3	1.6			
28	学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか	17.2	27.2	12.3	2.5	0.7	39.5	0.6			
		12.4	34.4	20.4	2.9	0.8	27.5	1.6			
29	今住んでいる地域の行事に参加している	8.8	20.8	27.9	42.5	0.1					
		12.2	25.8	27.3	34.6	0.1					
30	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	17.3	40.2	27.8	14.6	0.1					
		19.6	44.3	24.8	11.1	0.1					
31	外国人の人と友達になったり、外国のことについてもっと知つたりしてみたいと思う	36.1	30.3	19.8	13.7	0.1					
		34.9	31.9	20.1	12.9	0.2					
32	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国人の人にもっと知つてもらいたいと思う	26.2	33.9	24.0	15.8	0.2					
		26.2	37.0	22.7	13.8	0.3					
33	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	12.3	21.1	35.2	22.4	8.8	0.2				
		28.1	33.0	26.4	9.6	2.7	0.1				
34	学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	50.8	39.4	6.1	3.6	0.1					
		58.7	34.6	4.5	2.0	0.2					
35	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除きます)	2.3	2.0	5.7	13.2	28.6	47.8	0.4			
		2.1	2.9	8.4	17.8	34.1	34.3	0.5			
36	(1、2年生のときに受けた)授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	20.6	38.4	24.3	12.4	4.2	0.1				
		21.9	40.2	23.6	11.2	2.8	0.1				

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・生徒質問紙【大阪市・全国】)

番号	生徒質問紙・質問内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		上段 大阪市									
		下段 全国									
37	(1、2年生のときに受けた)授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	25.2	46.7	22.1	5.8	0.1					
		30.4	48.8	17.0	3.6	0.2					
38	(1、2年生のときに受けた)授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた	18.2	41.7	30.3	9.6	0.1					
		22.7	46.4	24.7	5.8	0.3					
39	(1、2年生のときに受けた)授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた	20.1	50.6	22.4	6.8	0.1					
		22.6	52.3	19.7	5.0	0.4					
40	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	28.6	44.7	17.7	6.1	2.7	0.2				
		34.3	45.4	14.1	4.2	1.5	0.5				
41	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている	19.6	43.6	28.1	8.4	0.2					
		23.1	46.1	24.4	5.7	0.6					
42	授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている	22.0	42.7	26.6	8.3	0.4					
		24.0	45.9	23.4	5.9	0.7					
43	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	16.2	37.3	32.6	13.8	0.1					
		28.9	43.7	20.9	6.3	0.2					
44	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている	20.9	44.8	24.4	9.7	0.2					
		29.3	48.6	17.0	4.8	0.2					
45	学級活動における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる	20.7	42.5	26.7	9.9	0.2					
		24.9	46.7	21.9	6.1	0.4					
46	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる	30.4	43.9	18.0	7.6	0.2					
		43.8	42.5	10.0	3.2	0.4					
47	国語の勉強は好きだ	24.3	37.6	25.2	12.9	0.1					
		23.6	37.8	26.3	12.2	0.2					
48	国語の勉強は大切だ	59.0	32.9	5.5	2.4	0.1					
		60.0	32.4	5.3	2.1	0.2					
49	国語の授業の内容はよく分かる	34.5	46.9	14.5	3.9	0.2					
		30.4	49.6	15.8	3.8	0.3					
50	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	50.2	37.2	9.1	3.3	0.2					
		52.3	36.4	8.3	2.7	0.3					
51	行書の基礎的な書き方(「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など)を理解して書いている	23.6	40.6	25.6	10.0	0.2					
		25.4	41.8	24.1	8.2	0.4					
52	国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫している	17.9	42.0	30.9	9.0	0.2					
		19.3	46.6	27.2	6.4	0.5					
53	国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いている	16.9	38.6	32.8	11.4	0.3					
		19.4	44.5	27.9	7.6	0.6					
54	国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基にとらえている	28.3	44.9	19.6	6.5	0.8					
		29.8	47.4	17.2	4.6	1.0					

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・生徒質問紙【大阪市・全国】)

番号	生徒質問紙・質問内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		上段 大阪市									
		下段 全国									
55	数学の勉強は好きだ	27.2	28.4	25.1	19.1	0.1					
		29.1	27.6	24.3	18.8	0.2					
56	数学の勉強は大切だ	47.3	36.6	11.0	5.0	0.1					
		49.8	35.2	10.5	4.2	0.2					
57	数学の授業の内容はよく分かる	34.8	40.1	17.2	7.6	0.2					
		33.9	39.4	18.8	7.7	0.3					
58	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	36.5	37.7	17.4	8.2	0.2					
		38.8	37.0	16.9	6.9	0.4					
59	英語の勉強は好きだ	24.2	26.5	26.4	22.9	0.1					
		25.2	26.7	25.5	22.4	0.2					
60	英語の勉強は大切だ	62.3	26.2	7.2	4.2	0.1					
		61.6	26.4	7.6	4.2	0.2					
61	英語の授業の内容はよく分かる	29.7	36.0	22.2	12.0	0.2					
		28.0	35.9	23.3	12.4	0.3					
62	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	63.7	24.3	7.5	4.2	0.2					
		62.4	25.1	7.8	4.3	0.3					
63	将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思う	17.7	22.1	30.3	29.6	0.2					
		15.7	21.0	31.9	30.9	0.5					
64	これまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、オンラインで他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)	12.7	16.5	24.9	45.3	0.5					
		12.7	17.3	25.3	43.5	1.2					
65	家庭学習の課題(宿題)として、どの程度PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか	3.7	5.1	11.3	7.8	11.1	59.3	1.6			
		3.4	5.7	13.8	10.3	13.0	51.4	2.3			
66	(1、2年生のときに受けた授業では、)英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をどうえる活動が行われていたと思う	29.6	44.3	18.2	7.3	0.6					
		32.7	45.5	14.4	5.3	2.2					
67	(1、2年生のときに受けた授業では、)英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をどうえる活動が行われていたと思う	30.4	45.3	17.0	6.6	0.7					
		34.9	45.4	12.7	4.6	2.3					
68	(1、2年生のときに受けた授業では、)原稿などの準備をするこどなく、(即興で)自分の考え方や気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか	22.2	36.4	27.9	12.8	0.7					
		26.2	37.6	23.9	10.0	2.4					
69	(1、2年生のときに受けた授業では、)スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思う	37.3	35.5	17.5	8.9	0.7					
		42.9	35.8	13.1	5.8	2.4					
70	(1、2年生のときに受けた授業では、)自分の考え方や気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思う	36.9	40.7	15.3	6.4	0.7					
		43.3	39.5	10.7	4.0	2.5					
71	(1、2年生のときに受けた授業では、)聞いたり読んだりしたことにについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思う	36.6	39.9	16.1	6.7	0.7					
		41.7	39.0	12.2	4.6	2.5					
72	(1、2年生のときに受けた授業では、)聞いたり読んだりしたことにについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考え方を英語で書いたりする活動が行われていたと思う	32.1	42.2	17.7	7.3	0.7					
		37.0	42.3	13.3	4.8	2.6					

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・生徒質問紙【大阪市・全国】)

番号	生徒質問紙・質問内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		上段 大阪市									
		下段 全国									
73	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	70.6	20.2	3.8	5.4						
		74.3	18.4	2.6	4.6						
74	(国語の問題について) 解答時間は十分でしたか(50分)	37.1	39.1	16.0	2.3	5.5					
		33.7	41.6	17.9	2.1	4.7					
75	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	52.6	37.5	5.8	4.1						
		57.1	36.1	4.1	2.7						
76	(数学の問題について) 解答時間は十分でしたか(50分)	49.3	28.6	14.8	3.2	4.1					
		42.0	33.0	18.9	3.4	2.7					
77	今回の英語の問題では、まとまりのある文章を書く問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか	21.2	58.0	18.0	2.7						
		22.2	61.5	14.1	2.1						
78	(英語の問題について) 解答時間は十分でしたか(45分)	33.1	35.9	23.2	5.0	2.8					
		29.0	39.6	24.9	4.3	2.2					
79	(英語「話すこと」調査について) 今回の英語の問題では、聞いたことについてまとまりのある内容を話す問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか	6.1	32.9	36.6	24.4	0.0					
		6.0	39.2	37.9	16.9	0.0					
80	(英語「話すこと」調査について) 解答時間は十分でしたか	17.4	25.2	35.2	22.2	0.0					
		15.1	30.4	38.0	16.5	0.0					

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・学校質問紙【大阪市】)

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・学校質問紙【全国】)

番号	学校質問紙・質問内容	大阪市														番号	学校質問紙・質問内容	全国													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
8	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強している	25.6	62.0	12.4	0.0	0.0										8	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強している	22.2	66.5	11.0	0.3	0.0									
9	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	51.9	37.2	10.9	0.0	0.0										9	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている	55.7	39.4	4.7	0.2	0.0									
10	調査対象学年の生徒は、礼儀正しい	44.2	46.5	9.3	0.0	0.0										10	調査対象学年の生徒は、礼儀正しい	43.5	50.8	5.5	0.2	0.0									
11	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした	47.3	52.7	0.0	0.0	0.0										11	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした	49.5	49.1	1.4	0.1	0.1									
12	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた	46.5	51.2	2.3	0.0	0.0										12	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた	44.6	51.5	3.8	0.1	0.0									
13	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行った	40.3	54.3	5.4	0.0	0.0										13	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行った	54.8	43.5	1.7	0.1	0.0									
14	校長として、よりよい学校運営を行うために、前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	27.1	31.0	27.1	11.6	0.0	3.1	0.0								14	校長として、よりよい学校運営を行うために、前年度に、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	26.4	35.0	24.7	8.4	0.2	5.3	0.0							
15	校長として、よりよい学校運営を行うために、前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか	40.3	27.1	19.4	10.9	0.0	2.3	0.0								15	校長として、よりよい学校運営を行うために、前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか	43.5	31.8	15.9	5.4	0.1	3.2	0.1							
16	ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか	31.0	65.1	3.9	0.8											16	ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか	26.9	70.8	2.2	0.0										
17	ICTを活用した校務の効率化の一環として、クラウドを活用した校務の効率化（クラウドサービスを活用した保護者への連絡や、アンケートの実施、教職員等会議のオンライン化等）を取り組んでいますか	33.3	65.9	0.8	0.0											17	ICTを活用した校務の効率化の一環として、クラウドを活用した校務の効率化（クラウドサービスを活用した保護者への連絡や、アンケートの実施、教職員等会議のオンライン化等）を取り組んでいますか	37.5	58.4	4.1	0.0										
18	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成している	31.8	62.8	5.4	0.0	0.0										18	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成している	39.3	54.8	5.7	0.1	0.0									
19	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している	21.7	72.1	6.2	0.0	0.0										19	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している	35.4	59.8	4.7	0.0	0.1									
20	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている	26.4	68.2	3.9	0.8	0.8										20	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている	29.2	59.3	11.2	0.2	0.1									
21	言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全休として取り組んでいる	20.9	72.1	7.0	0.0	0.0										21	言語活動について、国語科を要としつつ、各教科等の特質に応じて、学校全休として取り組んでいる	33.3	60.1	6.5	0.0	0.0									
22	授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っている	38.8	55.0	5.4	0.0	0.8										22	授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っている	45.2	49.5	5.3	0.0	0.0									
23	生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている	18.6	60.5	20.9	0.0	0.0										23	生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている	27.3	56.5	15.7	0.5	0.1									
24	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している（オンラインでの参加を含む）	14.0	69.0	17.1	0.0	0.0										24	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している（オンラインでの参加を含む）	20.8	60.3	18.8	0.1	0.1									
25	校内研修の計画立案、その他の研修に関する業務を行う校務分掌を、誰が担っていますか（管理職を除きます）	20.2	47.3	11.6	19.4	0.8	0.8									25	校内研修の計画立案、その他の研修に関する業務を行う校務分掌を、誰が担っていますか（管理職を除きます）	16.9	70.6	6.2	5.7	0.6	0.0								
26	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる	22.5	63.6	14.0	0.0	0.0										26	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができる	19.2	68.8	11.8	0.2	0.0									
27	調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている	23.3	58.9	17.8	0.0	0.0										27	調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている	14.6	67.0	18.0	0.3	0.1									
28	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	25.6	59.7	14.7	0.0	0.0										28	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	22.2	66.6	11.0	0.1	0.1									
29	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができます	20.2	65.1	14.0	0.0	0.8										29	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができます	20.3	65.9	13.5	0.2	0.1									
30	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	37.2	56.6	6.2	0.0	0.0										30	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができている	43.5	52.5	3.9	0.1	0.1									
31	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫している	27.1	62.0	10.9	0.0	0.0										31	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫している	24.6	66.3	9.0	0.1	0.1									
32	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者との情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題を設定している	20.9	67.4	11.6	0.0	0.0										32	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者との情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題を設定している	28.7	65.5	5.6	0.0	0.1									
33	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた	20.9	65.9	13.2	0																										

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・学校質問紙【大阪市】)

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・学校質問紙【全国】)

番号	学校質問紙・質問内容	大阪市														番号	学校質問紙・質問内容	全国														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
44	問題に対する自分の考え方等に対する回答の授業において、前年度ように、自分の考え方等が伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことができるような指導をどの程度行いましたか	24.0	62.0	13.2	0.0	0.8										44	問題に対する自分の考え方等に対する回答の授業において、前年度のように、自分の考え方等が伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書くことができるような指導をどの程度行いましたか	37.5	56.5	5.7	0.1	0.2										
45	調査対象である第3学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えることができるような指導をどの程度行いましたか	42.6	54.3	3.1	0.0	0.0										45	調査対象である第3学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えることができるような指導をどの程度行いましたか	54.2	44.3	1.2	0.1	0.2										
46	調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業授業をどの程度行いましたか	20.2	63.6	14.7	0.8	0.8										46	調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業授業をどの程度行いましたか	22.1	65.9	11.7	0.2	0.1										
47	調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、観察や操作、実験等の活動を通して、数量や图形等の性質を見いだす活動授業をどの程度行いましたか	19.4	60.5	20.2	0.0	0.0										47	調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、観察や操作、実験等の活動を通して、数量や图形等の性質を見いだす活動授業をどの程度行いましたか	22.2	62.1	15.2	0.3	0.1										
48	調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、公式やまりなどを指導するとき、生徒がその根拠を理解できるように工夫していましたか	47.3	47.3	5.4	0.0	0.0										48	調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、公式やまりなどを指導するとき、生徒がその根拠を理解できるように工夫していましたか	48.4	49.2	2.2	0.1	0.1										
49	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動をどの程度行いましたか	35.7	57.4	7.0	0.0	0.0										49	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動をどの程度行いましたか	38.4	55.8	5.5	0.3	0.1										
50	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動をどの程度行いましたか	41.1	54.3	4.7	0.0	0.0										50	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる言語活動をどの程度行いましたか	43.0	53.1	3.7	0.0	0.1										
51	調査対象学年生徒に対する英語の指導において、前年度までに、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考え方や気持ちなどを英語で伝え合う言語活動をどの程度行いましたか	14.0	65.9	17.8	2.3	0.0										51	調査対象学年生徒に対する英語の指導において、前年度までに、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考え方や気持ちなどを英語で伝え合う言語活動をどの程度行いましたか	23.7	53.1	22.1	1.0	0.2										
52	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する言語活動をどの程度行いましたか	22.5	64.3	13.2	0.0	0.0										52	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する言語活動をどの程度行いましたか	32.4	54.5	12.4	0.6	0.2										
53	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、自分の考え方や気持ちなどを英語で書く言語活動をどの程度行いましたか	19.4	71.3	8.5	0.8	0.0										53	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、自分の考え方や気持ちなどを英語で書く言語活動をどの程度行いましたか	34.8	57.1	7.7	0.2	0.2										
54	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合つたりする言語活動をどの程度行いましたか	15.5	66.7	15.5	2.3	0.0										54	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合つたりする言語活動をどの程度行いましたか	24.3	49.9	24.0	1.6	0.2										
55	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする言語活動をどの程度行いましたか	13.2	66.7	19.4	0.8	0.0										55	調査対象学年生徒に対する英語の授業において、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする言語活動をどの程度行いましたか	19.2	56.2	23.3	1.2	0.1										
56	英語担当教師とALT(外国語指導助手)との間で、授業のねらいや活動の意図、各学級や一人一人の生徒の実態等について共通認識を持ち、協力して授業を行なっていると思いますか	56.6	41.1	2.3	0.0	0.0										56	英語担当教師とALT(外国語指導助手)との間で、授業のねらいや活動の意図、各学級や一人一人の生徒の実態等について共通認識を持ち、協力して授業を行なっていると思いますか	53.5	40.6	4.7	0.9	0.2										
57	全国学力・学習状況調査の調査問題や結果を踏まえて、言語活動の充実等の授業改善や、定期考査問題やパフォーマンステストの改善等の学習評価の改善に取り組んでいますか	25.6	66.7	7.0	0.8	0.0										57	全国学力・学習状況調査の調査問題や結果を踏まえて、言語活動の充実等の授業改善や、定期考査問題やパフォーマンステストの改善等の学習評価の改善に取り組んでいますか	27.9	60.2	10.5	1.1	0.2										
58	英語の授業以外にも生徒が英語に触れる機会(イングリッシュキャンプ、English Day、昼休みの英語での放送等)をどの程度設けていますか	1.6	1.6	9.3	8.5	48.1	31.0	0.0								58	英語の授業以外にも生徒が英語に触れる機会(イングリッシュキャンプ、English Day、昼休みの英語での放送等)をどの程度設けていますか	3.2	5.4	8.4	10.6	33.1	39.2	0.1								
59	家庭学習の課題(宿題)として、生徒にPC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の学習をどの程度行なっていますか	0.0	8.5	17.8	20.9	35.7	17.1	0.0								59	家庭学習の課題(宿題)として、生徒にPC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の学習をどの程度行なっていますか	4.8	9.2	21.5	19.6	20.6	24.2	0.1								
60	前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	82.9	10.1	7.0	0.0	0.0	0.0									60	前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	71.8	17.3	6.7	2.1	2.1	0.0									
61	教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか	53.5	38.8	6.2	1.6	0.0										61	教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか	54.3	37.2	8.1	0.4	0.1										
62	コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか	29.5	49.6	14.7	5.4	0.8										62	コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか	30.8	51.7	15.4	2.0	0.1										
63	調査対象である第3学年の生徒に対する、前年度までのICT機器の活用状況として、あなたの学校では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業等での程度活用しましたか	45.7	28.7	20.2	4.7	0.8	0.0									63	調査対象である第3学年の生徒に対する、前年度までのICT機器の活用状況として、あなたの学校では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業等での程度活用しましたか	62.6	24.1	11.0	1.9	0.3	0.1									
64	調査対象である第3学年の生徒に対する、前年度に、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用されていますか	21.7	30.2	27.9	17.8	2.3	0.0									64	調査対象である第3学年の生徒に対する、前年度に、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用されていますか	28.9	35.7	26.4	8.0	1.0	0.1									
65	調査対象である第3学年の生徒に対して、生徒が自分の考え方をまとめ、発表・表現する場面で、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用されていますか	7.0	17.1	34.9	29.5	11.6	0.0									65	調査対象である第3学年の生徒に対して、生徒が自分の考え方をまとめ、発表・表現する場面で、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用されていますか	15.9	28.3	32.0	19.6	4.0	0.1									
66	調査対象である第3学年の生徒に対して、教職員と生徒がやりとりする場面で、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用されていますか	28.7	15.5	20.9	20.9	14.0	0.0									66	調査対象である第3学年の生徒に対して、教職員と生徒がやりとりする場面で、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を															

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・学校質問紙【大阪市】)

令和5年度「全国学力・学習状況調査」 基礎データ(中学校・学校質問紙【全国】)

令和5年度「全国学力・学習状況調査」基礎データ(中学校・教科【大阪市・全国】)

		大阪市	全国			大阪市	全国	
平均無解答率		5.2	4.6	平均無解答率		11.0	9.6	
学習指導要領の内容		項目数	平均正答率	平均正答率	学習指導要領の領域			
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項		2	69.8	67.5	A 数と式	5	62.1	63.0
(2)情報の扱い方に関する事項		2	60.7	63.4	B 図形	3	31.7	33.2
(3)我が国の言語文化に関する事項		3	71.1	74.7	C 関数	4	47.8	51.2
A 話すこと・聞くこと		3	78.2	82.2	D データの活用	3	44.2	48.5
B 書くこと		2	60.8	63.2				
C 読むこと		4	58.5	63.7				

		大阪市	全国	
平均無解答率		6.6	5.7	
学習指導要領の領域		項目数	平均正答率	
(1) 聞くこと		6	56.0	58.4
(2) 読むこと		6	48.9	51.2
(3) 話すこと[やり取り]		0	0.0	0.0
(4) 話すこと[発表]		0	0.0	0.0
(5) 書くこと		5	22.9	23.4